

別添②

一般廃棄物処理業許可申請書

記載例(し尿)

令和 〇年 〇月 〇日

銚田市長 様

住 所 茨城県銚田市銚田1444番地1

氏 名 株式会社 銚田廃棄物処理
代表取締役 銚田 太郎 印

(法人にあつては、事務所の所在地、名称及び代表者名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定により、一般廃棄物処理業の許可を受けたいので次のとおり申請いたします。

住 所	茨城県銚田市銚田1444番地1
氏 名	株式会社 銚田廃棄物処理 代表取締役 銚田 太郎 (法人にあつては、事務所の所在地、名称及び代表者名) 年 月 日生 (個人にあつては、生年月日を記載)
営 業 所 の 所 在 地	茨城県銚田市銚田1444番地1
取 扱 廃 棄 物 の 種 類	一般廃棄物(し尿)
業 務 内 容	一般廃棄物(し尿)収集運搬
車 両 器 材 の 種 類 及 び 数 量	バキューム車(2t) 1台 ・ (3t) 1台 ・ (4t) 2台
従 業 員 の 数	5人
営 業 区 域	銚田市内

添付書類

1. 定款の写し及び登記簿謄本
2. 役員名簿及び従業員名簿
3. 業に使用する車両一覧及びその検査証並びに自賠責保険証の写し
4. 業に使用する車両の写真
5. 事務所所在地及び車両保管場所の位置図
6. 積替保管施設の位置図
7. 市税納税証明

記載例

※ 市町村の交付する身分証明書を添付すること。

※ 市町村の交付する身分証明書を添付すること。

従 業 員 名 簿

記載例

住 所	氏 名	性別	生年月日	備 考
銚田市銚田1444番地1	銚田 太郎	男	昭和35年1月1日	
銚田市汲上2415番地5	大洋 花子	女	昭和45年2月2日	
銚田市造谷605番地3	旭 一郎	男	昭和55年3月3日	
銚田市串挽2126番地	銚田 二郎	男	平成2年4月4日	

※ 住所、氏名の分かるもの(運転免許証の写し等)を添付すること。

※ 業務で車両を運転する者にあつては、運転免許証の写しを添付すること。

(別紙)

業に使用する車両一覧

記載例

種類	車両番号	備 考
バキューム車 (2t)	水戸 800 あ 12-34	
バキューム車 (3t)	水戸 800 か 23-45	
バキューム車 (4t)	水戸 800 さ 34-56	
バキューム車 (4t)	水戸 800 た 45-67	

※ 業に使用する車両全てを記載すること。

斜め前方



斜め後方



※ 車両のナンバー及び車両側面の許可業者名が分かるように撮影すること。

浄化槽清掃業許可申請書

記載例

令和 〇年 〇月 〇日

鉾田市長 様

住 所 茨城県鉾田市鉾田1444番地1

氏 名 株式会社 鉾田廃棄物処理
代表取締役 鉾田 太郎

印

(法人にあつては、事務所の所在地、名称及び代表者名)

浄化槽法第35条第1項の規定により、浄化槽清掃業の許可を受けたいので次のとおり申請いたします。

住 所	茨城県鉾田市鉾田1444番地1
氏 名	株式会社 鉾田廃棄物処理 代表取締役 鉾田 太郎
	(法人にあつては、事務所の所在地、名称及び代表者名) 年 月 日生 (個人にあつては、生年月日を記載)
営 業 所 の 所 在 地	茨城県鉾田市鉾田1444番地1
車 両 器 材 の 種 類 及 び 数 量	バキューム車 (2t) 1台 ・ (3t) 1台 ・ (4t) 2台
従 業 員 の 数	5人
営 業 区 域	鉾田市 〇〇 地区

添付書類

1. 浄化槽の清掃に関する講習の修了書の写し
2. 別記様式 し尿処理施設搬入許可申請書
3. 駐車禁止除外指定車標章の写し

別記様式(第4条関係)

し尿処理施設搬入許可申請書

記載例

令和 〇年 〇月 〇日

鉾田市長 様

住 所 茨城県鉾田市鉾田1444番地1

申請者

氏 名 株式会社 鉾田廃棄物処理
代表取締役 鉾田 太郎

印

搬入する処理施設名	汚泥再生処理センター エコパーク鉾田
期 間	令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 10 年 3 月 31 日 まで
搬 入 量	1日あたり割り当て台数以内
鉾田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第4条の許可年月日及び許可番号	一般廃棄物処理業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号 浄化槽清掃業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号
運搬車両の種類及び登録番号等	バキューム車 (2t) 水戸800あ12-34 ・ (3t) 水戸800か23-45 (4t) 水戸800あ34-56 ・ 水戸800か45-67
その他必要事項	

※市役所処理欄

受付欄	制限又は条件
	裏面搬入許可条件を厳守すること。

汚泥再生処理センター エコパーク銚田 搬入許可条件

1. 許可制限

次の各号に該当するときは、特段の理由がある場合を除き、汚泥再生処理センター エコパーク 銚田（以下「エコパーク」という。）へのし尿及び浄化槽汚泥の搬入は認めない。

- （1）搬入するし尿及び浄化槽汚泥が、許可区域以外のものであるとき。
- （2）登録車両以外を使用したとき。
ただし、登録車両の点検整備又は故障等により、登録車両以外を使用する場合には事前に協議するものとする。
- （3）管理上支障があると認めたとき。
- （4）その他、市長が不適当と認めたとき。

2. 許可の取消し又は一時停止

次の各号に該当するときは、搬入の許可を取消し又は一時停止する。

- （1）許可事項に違反したとき。
- （2）その他、市長が不適当な行為であると認めたとき。

3. 搬入時間

エコパークへのし尿及び浄化槽汚泥の搬入時間は次のとおりとする。

- （1）午前9時 から 午後4時30分 まで
ただし、市長は特別の事由があると認めたときは、搬入時間を変更することができる。

4. 搬入者の遵守事項

エコパークに搬入するものは、次の各号に掲げる事項を厳守すること。

- （1）1日の搬入台数は割り当て台数を厳守し、変更が生じる場合は、その都度協議すること。
- （2）し尿及び浄化槽汚泥の運搬にあたっては、それが飛散し及び流出しないようにすること。
- （3）管理者が定める場所以外に車両を乗り入れないこと。
- （4）管理者が定める場所以外で火気を使用しないこと。
- （5）その他管理者が、エコパークの保安上又は、管理上必要と認めて指示する事項。

し尿処理施設搬入許可申請書

記載例

令和 〇年 〇月 〇日

鉾田市長 様

住 所 茨城県鉾田市鉾田1444番地1

申請者

氏 名 株式会社 鉾田廃棄物処理
代表取締役 鉾田 太郎

印

搬入する処理施設名	汚泥再生処理センター エコパーク鉾田
期 間	令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 10 年 3 月 31 日 まで
搬 入 量	1日あたり割り当て台数以内
鉾田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第4条の許可年月日及び許可番号	一般廃棄物処理業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号 浄化槽清掃業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号
運搬車両の種類及び登録番号等	バキューム車 (2t) 水戸800あ12-34 ・ (3t) 水戸800か23-45 (4t) 水戸800あ34-56 ・ 水戸800か45-67
その他必要事項	

※市役所処理欄

受付欄	制限又は条件
	裏面搬入許可条件を厳守すること。

上記申請を許可する。	鉾生第 号 令和 年 月 日
鉾田市長 井川 茂 樹	

汚泥再生処理センター エコパーク鉾田 搬入許可条件

1. 許可制限

次の各号に該当するときは、特段の理由がある場合を除き、汚泥再生処理センター エコパーク鉾田（以下「エコパーク」という。）へのし尿及び浄化槽汚泥の搬入は認めない。

- （1）搬入するし尿及び浄化槽汚泥が、許可区域以外のものであるとき。
- （2）登録車両以外を使用したとき。
ただし、登録車両の点検整備又は故障等により、登録車両以外を使用する場合には事前に協議するものとする。
- （3）管理上支障があると認めたとき。
- （4）その他、市長が不適当と認めたとき。

2. 許可の取消し又は一時停止

次の各号に該当するときは、搬入の許可を取消し又は一時停止する。

- （1）許可事項に違反したとき。
- （2）その他、市長が不適当な行為であると認めたとき。

3. 搬入時間

エコパークへのし尿及び浄化槽汚泥の搬入時間は次のとおりとする。

- （1）午前9時 から 午後4時30分 まで
ただし、市長は特別の事由があると認めたときは、搬入時間を変更することができる。

4. 搬入者の遵守事項

エコパークに搬入するものは、次の各号に掲げる事項を厳守すること。

- （1）1日の搬入台数は割り当て台数を厳守し、変更が生じる場合は、その都度協議すること。
- （2）し尿及び浄化槽汚泥の運搬にあたっては、それが飛散し及び流出しないようにすること。
- （3）管理者が定める場所以外に車両を乗り入れないこと。
- （4）管理者が定める場所以外で火気を使用しないこと。
- （5）その他管理者が、エコパークの保安上又は、管理上必要と認めて指示する事項。

別記様式(第4条関係)

し尿処理施設搬入許可申請書

記載例

令和 〇年 〇月 〇日

鉾田市長 様

住 所 茨城県鉾田市鉾田1444番地1

申請者

氏 名 株式会社 鉾田廃棄物処理
代表取締役 鉾田 太郎

印

搬入する処理施設名	大洋サニタリーセンター
期 間	令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 10 年 3 月 31 日 まで
搬 入 量	1日あたり割り当て台数以内
鉾田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第4条の許可年月日及び許可番号	一般廃棄物処理業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号 浄化槽清掃業許可 令和 年 月 日 鉾田市指令第 号
運搬車両の種類及び登録番号等	バキューム車 (2t) 水戸800あ12-34 ・ (3t) 水戸800か23-45 (4t) 水戸800あ34-56 ・ 水戸800か45-67
その他必要事項	

※市役所処理欄

受付欄	制限又は条件
	裏面搬入許可条件を厳守すること。

大洋サニタリーセンター 搬入許可条件

1. 許可制限

次の各号に該当するときは、特段の理由がある場合を除き、大洋サニタリーセンター（以下「サニタリーセンター」という。）へのし尿及び浄化槽汚泥の搬入は認めない。

- (1) 搬入するし尿及び浄化槽汚泥が、許可区域以外のものであるとき。
- (2) 登録車両以外を使用したとき。
ただし、登録車両の点検整備又は故障等により、登録車両以外を使用するときは、事前に協議するものとする。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他、市長が不適当と認めたとき。

2. 許可の取消し又は一時停止

次の各号に該当するときは、搬入の許可を取消し又は一時停止する。

- (1) 許可事項に違反したとき。
- (2) その他、市長が不適当な行為であると認めたとき。

3. 搬入時間

サニタリーセンターへのし尿及び浄化槽汚泥の搬入時間は次のとおりとする。

- (1) 午前9時 から 午後4時30分 まで
ただし、市長は特別の事由があると認めたときは、搬入時間を変更することができる。

4. 搬入者の遵守事項

サニタリーセンターに搬入するものは、次の各号に掲げる事項を厳守すること。

- (1) 1日の搬入台数は割り当て台数を厳守し、変更が生じる場合は、その都度協議すること。
- (2) し尿及び浄化槽汚泥の運搬にあたっては、それが飛散し及び流出しないようにすること。
- (3) 管理者が定める場所以外に車両を乗り入れないこと。
- (4) 管理者が定める場所以外で火気を使用しないこと。
- (5) その他管理者が、サニタリーセンターの保安上又は、管理上必要と認めて指示する事項。

し尿処理施設搬入許可申請書

記載例

令和 〇年 〇月 〇日

銚田市長 様

住 所 茨城県銚田市銚田1444番地1

申請者

氏 名 株式会社 銚田廃棄物処理
代表取締役 銚田 太郎

印

搬入する処理施設名	大洋サニタリーセンター
期 間	令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 10 年 3 月 31 日 まで
搬 入 量	1日あたり割り当て台数以内
銚田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第4条の許可年月日及び許可番号	一般廃棄物処理業許可 令和 年 月 日 銚田市指令第 号 浄化槽清掃業許可 令和 年 月 日 銚田市指令第 号
運搬車両の種類及び登録番号等	バキューム車 (2t) 水戸800あ12-34 ・ (3t) 水戸800か23-45 (4t) 水戸800あ34-56 ・ 水戸800か45-67
その他必要事項	

※市役所処理欄

受付欄	制限又は条件
	裏面搬入許可条件を厳守すること。

上記申請を許可する。	銚生第 号 令和 年 月 日
銚田市長 井川 茂 樹	

大洋サニタリーセンター 搬入許可条件

1. 許可制限

次の各号に該当するときは、特段の理由がある場合を除き、大洋サニタリーセンター（以下「サニタリーセンター」という。）へのし尿及び浄化槽汚泥の搬入は認めない。

- (1) 搬入するし尿及び浄化槽汚泥が、許可区域以外のものであるとき。
- (2) 登録車両以外を使用したとき。
ただし、登録車両の点検整備又は故障等により、登録車両以外を使用するときは、事前に協議するものとする。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他、市長が不適当と認めたとき。

2. 許可の取消し又は一時停止

次の各号に該当するときは、搬入の許可を取消し又は一時停止する。

- (1) 許可事項に違反したとき。
- (2) その他、市長が不適当な行為であると認めたとき。

3. 搬入時間

サニタリーセンターへのし尿及び浄化槽汚泥の搬入時間は次のとおりとする。

- (1) 午前9時 から 午後4時30分 まで
ただし、市長は特別の事由があると認めたときは、搬入時間を変更することができる。

4. 搬入者の遵守事項

サニタリーセンターに搬入するものは、次の各号に掲げる事項を厳守すること。

- (1) 1日の搬入台数は割り当て台数を厳守し、変更が生じる場合は、その都度協議すること。
- (2) し尿及び浄化槽汚泥の運搬にあたっては、それが飛散し及び流出しないようにすること。
- (3) 管理者が定める場所以外に車両を乗り入れないこと。
- (4) 管理者が定める場所以外で火気を使用しないこと。
- (5) その他管理者が、サニタリーセンターの保安上又は、管理上必要と認めて指示する事項。